

<体験研修>
死にたい気持ちを
抱えた方の
心の居場所づくり

Sottoは「死にたい気持ちを抱えた方」をひとりぼっちにしたいという思いで活動していますが、その苦悩を大切に丁寧に受け取っていくことは容易なことではありません。しっかりと研修を重ねていく必要があります。この研修では、京都Sottoの経験豊富なスタッフから自死に関する基本的な情報とsottoの理念、姿勢についてレクチャーを受け、それらを共有していただくことからスタートします。そして中心は座学よりも参加者の主体的な気付きを促すようなワーク、体験学習<ロールプレイ>などの実践的な研修です。Sottoで活動していただくには、この研修を受講してボランティアとして認定される必要があります。ひとりでも多くの、主体的に関わっていただける方にメンバーとして参加していただきたいと思っています。

2017年
10月23日(月)・24日(火)
9:30～17:30

※2日間の全日程にご参加ください。

会場: 広島市総合福祉センター 6階ボランティア研修室
(BIG FRONT ひろしま: ビックカメラ広島駅前店の上)
広島市南区松原町5-1 駐車場有(有料) 広島駅南口徒歩五分

受講料: 一般…5,000円/学生…3,000円
※当日の受付にてお支払い下さい。

定員: 25名

申込方法: 下記の内容をメールにてお申し込みください。
①名前(ふりがな) ②住所 ③電話番号



研修内容

① ワークショップ

自己紹介の時間/どんな時に死にたくなるのか/どんな人に本音を話せるか/スタッフによるロールプレイ実演

② 実習

グチを聴く・話す/ロールプレイをやる/相手の気持ちを感じる/相手の気持ちに応じる/死にたい気持ちに触れる

※NPO法人京都自死・自殺相談センター現役相談員が、実践的なワークショップと実習を提供します。

申込・お問合せ先: ひろしまSotto事務局 〒731-0123 広島市安佐南区古市1-10-12 (事務局:猪)
090-9114-5872(代表:武田) hirosimasotto@gmail.com

ひろしまSotto開設記念シンポジウム&体験研修

死にたい 気持ちに 本気で 向きあう

入場無料
申込不要

2017年
10月18日(水) 13:30~16:30
TKPガーデンシティ PREMIUM広島駅前

登壇者 | 松本俊彦 精神科医 竹本了悟 京都Sotto
武田慶之 ひろしまSotto 赤木悠起 メイジュコミュニケーション代表

主催・お問合せ先: ひろしまSotto事務局 〒731-0123 広島市安佐南区古市1-10-12 (事務局:猪)
090-9114-5872(代表:武田) hirosimasotto@gmail.com

“死にたい”ってどんな気持ち？

どうすれば和らぐのか

一緒にかんがえませんか

登壇者
(敬称略)

もっと
居場所を

2010年春、「京都自死・自殺相談センターSotto」が開設されました。そして2016年12月に、広島で、「ひろしまSotto」の活動が始まりました。京都では電話相談、メール相談など様々な取組をしていますが、広島では特に「死にたい思いや孤独感を抱える方のための居場所づくり」を中心に活動していこうと考えています。そこで、私たちの活動を知っていただきたいという思いをはじめとして、「死にたい」という苦しさを抱える“人”に、本気で向きあっている“人”の“声”や“思い”をできるだけ多くの方々に聞いていただければと考えて、このシンポジウムを開催することとなりました。

ひろしま
Sotto
とは？

ひろしまSottoは、「死にたいほどの生きづらさ、孤独感を抱えた方」を対象に「あったかごはんの集い」「あったかかふえの集い」を開催しています。そこでは、ふだん身近な人には言えないような悩みや不安などをできるだけ自然に話せるような雰囲気をつくって語りあいをしています。それと同時に、少し雰囲気を変えた空間で、参加者がしんどい思いをスタッフとともにわかちあって、自分自身がその生きづらさに向きあえるような場も設けています。



松本俊彦 精神科医

1993年佐賀医科大学医学部卒業後、国立横浜病院精神科、神奈川県立精神医療センター、横浜市立大学医学部附属病院精神科などを経て、2015年より現職。日本アルコール・アディクション医学会理事、日本精神科救急学会理事、日本青年期精神療学会理事。主著として、「自分を傷つけずにはいられない～自傷から回復するためのヒント」(講談社、2015)、「もしも「死にたい」と言われたら～自殺リスクの評価と対応」(中外医学社、2015)など。



竹本了悟 NPO法人京都自死・自殺相談センター 代表

1977年広島生まれ。専門は真宗学。防衛大学校卒業後、海上自衛隊に入隊するが僧侶となるため退官。龍谷大学大学院で真宗学を学ぶ。現在は、浄土真宗本願寺派総合研究所研究員。2010年に京都自死・自殺相談センター Sottoを10名の仲間と設立、代表を務めている。



武田慶之 ひろしまSotto 代表

1973年福岡県生まれ。現在の本業は浄土真宗本願寺派寺院の住職。本願寺派の教学伝道研究センター(現・総合研究所)在籍中の2007年から自死に関する研究をはじめたことをきっかけに、実践的な活動の必要性を強く感じ、京都自死・自殺相談センターの設立に関わる。その後、広島移住にともない、ひろしまSottoを立ち上げることになる。論文に「僧侶として自死に向きあう～社会的問題としての取り組み～」(現代のエスプリ501号、2009)など。



コーディネーター
赤木悠起 メイジュコミュニケーション代表

広島県出身。関西外国語大学卒業後、広島エフエム放送に入社。退社後はコーチングやファシリテーション、心理学などを学び、現在は「コーチング」「ファシリテーション」「スピーチ・プレゼン」など、コミュニケーションにまつわる研修を行っている。またライフワークとして、女性の活躍支援や子どもの成長のサポートに力を注いでいる。こども食堂「きんちやいごはん」主宰

タイムテーブル

開場……………13:00
一部開始……………13:30
休憩……………14:30
二部開始……………14:45
説明会……………16:00
終了……………16:30

会場へのアクセス

TKPガーデンシティ
PREMIUM広島駅前
広島市南区大須賀町13-9
(広島駅前郵便局横の元代ゼミのビル)
JR山陽本線広島駅南口 徒歩2分

※駐車場はありませんので、お車で来られるかたは近くのコインパーキングをご利用ください。

